【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】令和2年11月26日(2020.11.26)

【公開番号】特開2019-118218(P2019-118218A)
【公開日】令和1年7月18日(2019.7.18)
【年通号数】公開・登録公報2019-028
【出願番号】特願2017-251856(P2017-251856)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｋ　5/22　(2006.01)
Ｈ０２Ｋ　21/14　(2006.01)
Ｈ０２Ｋ　3/50　(2006.01)
Ｈ０２Ｋ　3/04　(2006.01)
Ｇ１１Ｂ　33/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｋ　5/22
Ｈ０２Ｋ　21/14　Ｍ
Ｈ０２Ｋ　3/50　Ａ
Ｈ０２Ｋ　3/04　Ｊ
Ｇ１１Ｂ　33/12　３０６Ｂ

【手続補正書】
【提出日】令和2年10月16日(2020.10.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ステータのコイルの引出線を外部に引き出す貫通孔が形成されたベースプレートと、
前記引出線と接続され、前記ベースプレートの外側に接着固定されるフレキシブルプリント基板とを備え、
前記ベースプレートは、前記外側に、前記フレキシブルプリント基板のボイスコイルモータ側端部と当接するように前記外側から突出するボイスコイルモータ側の当接部と、前記貫通孔と前記ボイスコイルモータ側の当接部との間に少なくとも１つ形成された凹部である収容凹部とを備え、
前記収容凹部は、前記フレキシブルプリント基板の一部が収容されるようになっていることを特徴とするスピンドルモータ。
【請求項２】
前記ベースプレートの前記外側には平面が形成されており、前記平面に前記収容凹部および前記ボイスコイルモータ側の当接部が形成されていることを特徴とする請求項１記載のスピンドルモータ。
【請求項３】
前記ベースプレートの前記外側には前記平面に続く傾斜面が形成されており、
前記傾斜面にも前記収容凹部が形成されていることを特徴とする請求項２記載のスピンドルモータ。
【請求項４】
前記ベースプレートの前記外側には平面が形成されており、前記平面に前記ボイスコイルモータ側の当接部が形成されており、

前記ベースプレートの外側には前記平面に続く傾斜面が形成されており、
前記平面と前記傾斜面との接続部分をまたいで前記収容凹部が形成されていることを特徴とする請求項１記載のスピンドルモータ。
【請求項５】
前記ベースプレートの前記外側には平面が形成されており、前記平面に前記ボイスコイルモータ側の当接部が形成されており、
前記ベースプレートの前記外側には前記平面に続く傾斜面が形成されており、
前記傾斜面に前記収容凹部が形成されていることを特徴とする請求項１記載のスピンドルモータ。
【請求項６】
前記収容凹部の底面は、前記ベースプレートの前記外側の平面となだらかに接続されていることを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項記載のスピンドルモータ。
【請求項７】
前記ベースプレートは、前記外側に、前記フレキシブルプリント基板のスピンドルモータ側端部と当接するように前記外側から突出するスピンドルモータ側の当接部を備えていることを特徴とする請求項１乃至６のいずれか１項記載のスピンドルモータ。